

市民にとっての



パートナーシップを考える連続講座



私たちのためのまちづくりを求めて！ 講座も佳境に！ ～2015年7月まで全10回～

そもそも市民とは何でしょうか？

市民として社会に参画していくということは、いったい、どういうことなのでしょう？

私たちがここでずっと暮らしたい、暮らせるとする社会の仕組みや公共サービスとはどのようなものなのでしょう？

振り返ってみると、私たちは、まちづくりの基本となるそんな課題について、何も学んでこなかった気がします。

財政の経費削減、市民により近いサービス、その両者を実現するものとして提案された行政からの市民協働が、もし、実現されていないとするなら、私たちが市民として自立し、市民が主体となる社会の姿を描ききれないでいることもその一因ではないでしょうか。

自立した市民となって、パートナーシップの主体者として関わる協働をさぐることで、市民がイニシアチブをもって参加していく「行政」を考えたいと思うのです。また、市民にとっての指定者管理者制度や業務委託について考えるのも講座テーマのひとつになりそうです。

民主主義も市民社会も、いま、この国では大きく揺らいでいます。

市民にとっての社会の仕組み＝まちづくりをともに考えるため、講座を始めます。関心のある講座から、どうぞ、ごいっしょに！

主催 ● NPO 法人ここずっと

これまでの講義録は、ここずっとのHPで読むことができます。<http://www.cocozutto.jp/>

第1講

大学と市民活動

講師：本橋 明彦 さん

(相模女子大学)

大学と市民活動の連携は良く語られるものではありませんが、実際は、さまざまな溝があるのではないのでしょうか？
大学が地域市民との連携をどう考え、可能性をみているか。社会モデルの展望を考えます。

■とき：2015年4月20日(月)

PM7:00～9:00

※原則、第3月曜日の夜を予定します。

■ところ：大野南公民館 コミュニティ室

※原則、南区内にて開催する予定です。

■参加費(資料代)：500円

ご希望の回のみ参加も可。
いつからでもご参加できます。

問合せ・
申込み先

〒252-0303 相模原市南区相模大野9-6-18
【TEL】042-745-0676 【FAX】042-742-0447
【E-mail】info@cocozutto.jp

パートナーシップを考える連続講座（全 10 回）

参加申し込み書

随時
受付

こちらにご記入の上、
この用紙をそのまま FAX いただくか、
希望参加回を明記のうえ、メールください。

FAX 042-742-0447

e-mail info@cocozutto.jp

●ご氏名

●ご住所

●お電話

●E-MAIL

●参加受講回

(○印、もしくは回数を記してください)

・ 全講座希望

・ 第 回講座

開講日	テーマ	講師	内 容
① 10月20日(月)	パートナーシップ協定ってなに？	市民フォーラムさがみはら 島山 昇 さん	第1講 終了
② 11月17日(月)	パートナーシップ条例ってなに？	相模原市 市民協働推進課	第2講 終了
③ 12月15日(月)	市民って誰のこと？	相模女子大学 松下 啓一さん	第3講 終了
④ 2015年 1月19日(月)	まちづくり、NPO、市民	NPO 理事 奥津 茂樹さん	第4講 終了
⑤ 2月16日(月)	相模原市の指定管理者制度を知る	環境情報センター 斎藤 奈美 さん	第5講 終了
⑥ 3月16日(月)	相模原の業務委託の現実から考える	認定 NPO 法人 らいぶらいぶ	第6講 終了
⑦ 4月20日(月)	大学と市民活動	相模女子大学 本橋 明彦さん	大学が地域市民との連携をどう考え、可能性を みているか。社会モデルの展望を考えます。
⑧ 5月18日(月)	パートナーシップによる市民協働	講師交渉中	主体となって協働しようとする具体的なアプロ ーチの試行錯誤について共に考えます。
⑨ 6月15日(月)	市民による市民のための中間支援	さがみはらし市民活動 サポートセンター (予定)	実際に中間支援をされている立場から、相模原 市の市民活動の現状について考えます。
⑩ 7月20日(月)	市民目線で考える市民協働	講師交渉中	講座のまとめとして、どのような提言やパート ナー参加が可能かを具体的に考えます。

※上記プログラム及び講師は 2015 年 3 月段階の予定であり、講座進行等諸事情により、開講日時含め、
変更する必要があることをあらかじめご了承くださいようお願い申し上げます。



主催  NPO 法人ここずっと